

## 要 旨

試験委託者

環境庁

表 題1-ノナノールのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験試験番号

NMMP/E99/4160

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.203「魚類毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

被験物質	: 1-ノナノール
方式	: 半止水式(24時間換水)
供試生物	: ヒメダカ ( <i>Oryzias latipes</i> )
試験濃度	: 対照区、助剤対照区、1.1mg/L、1.9mg/L、3.4mg/L、6.2mg/L、11.1mg/L および20.0mg/L(設定濃度)
曝露期間	: 96 時間
試験液量	: 3.0L
生物数	: 10 尾/濃度区
照明	: 室内光、16 時間明/8 時間暗
エアレーション	: なし
温度	: 24±1℃

結 果

試験の結果、1-ノナノールのMeasuredに基づく96時間の半数致死濃度(LC50)は3.2mg/Lであり、その95%信頼区間は1.8～5.8mg/Lであった。